

奈井江町の 更なる「子育て支援」に向けて

自治体が独自に工夫する子育て支援策（インターネットより）

国の子育て支援策以外にも、それぞれユニークな子育て支援策を実施している自治体（市区町）が全国には多くあります。

まちおこし、地元の人口維持と高齢化比率対策といった政策的観点から、地元の特色や地域の財政事情なども加味し、主に子育てに追われる家計の経済的負担を減らすことを目的として、ニーズが高いと見込まれる子育て支援策を用意する自治体が多いようです。

■最近の奈井江町の取り組み例

子ども医療費の中学生までの拡大

厳しい財政状況の中、委員の方から町の財政論議のご発言もいただきながら、拡大の決定をした。

子育てハンドブック作成

子育て中の保護者の方に“町には様々なサービスがあるので、積極的にご利用いただきたい。”との趣旨から、委員の皆さんにご意見をいただきながら本年 9 月に完成させ、町内企業や保育所、幼稚園、子育て支援センターなどで 250 冊を配布した。

まちづくり町民委員会では、今まで数度に亘って、子育て支援策についての意見交換を行い、より良いものにしてきました。

委員会の最後にあたって、将来、奈井江町で取り組んだら良いと考えるアイデアがあったらお願いします。

○全国の市町村のユニークな子育て支援策

- ・住宅ローン補助（大阪市） 小学校 3 年生以下の子供がいる世帯を対象に年 0.5%、3 年以内の住宅ローンの利子補給」
- ・住宅住替え助成（東京都文京区） 区内のより良質な民間住宅に住み替えを行う場合に、転居経費と家賃の一部（月額上限 4 万円、助成期間 1 年間）を区が助成
- ・三笠市の例
保育所料金相当額を市内で使える商品券で助成
給食費の無料化（ただし、医療費の助成は 3 歳未満まで）